

## 明治期～昭和戦前期における東京の小学校建築に関する館蔵絵葉書資料 — 館蔵絵葉書に関する建築史的研究・1 —

米 山 勇\*

### 目 次

- はじめに
- 1 震災復興小学校について
- 2 東京の小学校建築に関する館蔵絵葉書資料
- 附 資料リスト

キーワード 絵葉書 小学校 建築 関東大震災 復興 校舎

### はじめに

江戸東京博物館には、膨大な量の絵葉書が所蔵されている。その大部分を占めるのは喜多川周之氏から寄贈された、いわゆる「喜多川コレクション」であり、それらについては『東京都江戸東京博物館調査報告書第22集 喜多川周之コレクション<sup>1)</sup>』及び『同第26集 喜多川周之コレクション第2集<sup>2)</sup>』に詳しい。喜多川コレクションに限らず、絵葉書が扱う題材は多岐に渡っており、いずれも写された時代の社会情勢や流行、都市の風景を今に伝える雄弁な資料である。中には明治以降に建てられた建造物を写したのも多く、刊行物で取り上げられたことのない写真も少なくない。

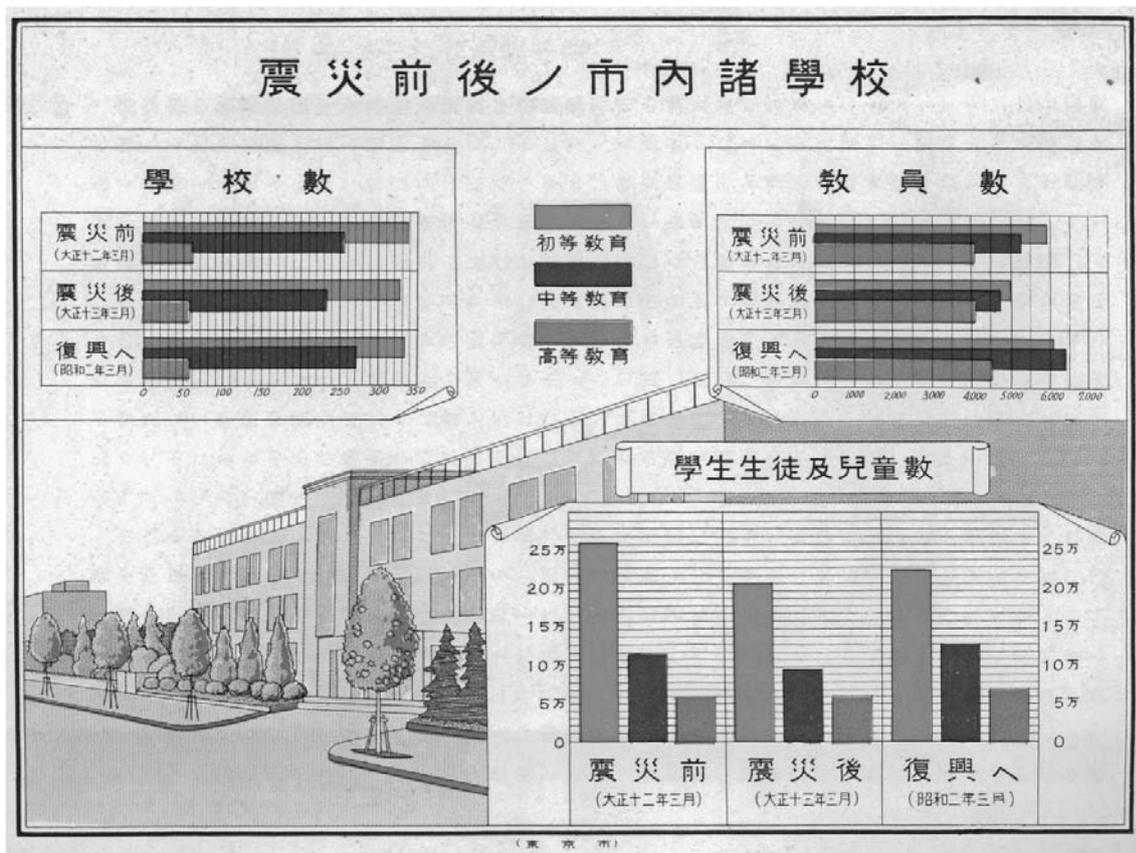
本研究は、江戸東京博物館に所蔵されている絵葉書の中から、具体的な建造物を写しとったものを抽出・紹介していくものである。それにより、絵葉書が持つ史的資料としての可能性を提示するとともに、日本近代建築史研究の進展に寄与することを目的とする。初回の本稿では、小学校建築を取り上げる。

### 1. 震災復興小学校について

明治期～昭和戦前期にかけて建てられた小学校建築の中でも、関東大震災後の復興期に建設された一連の「復興小学校」は、この時代の東京に特有の建築的動向を示すものとして重要である。今回紹介する絵葉書の中にも復興小学校を題材としたものが存在するので、ここで簡単に触れておいたほうがいだろう。昭和5年に刊行された『復興正史』には、以下のような記述がある。

---

\*東京都江戸東京博物館研究員



【図1】「震災前後の市内小学校」(内山善三郎編『帝都復興事業大観』昭和5年、日本統計普及会)

大正十三年から五箇年に亘る継続事業として焼失小学校の復興が計画された。東京市の小学校の復興計画は、震災前から工事中のものを引継いだ五校及び震災後起工の計画を樹てた百十二校合計百十七校(二千八百八学級)の建設であった。復興小学校の規模は一校二十四学級、延坪千二百二十坪を標準として、耐震耐火の鉄筋コンクリート三階建とされた。後、事業年度を一箇年延長すると共に学校位置の変更に伴い校数を百十六校とし、延坪標準を千三百八十坪と改められた。但し、総学級数には変りはない。新校舎は内容外観共に従来の面目を一新し、既に述し様に多くは小公園に近接して建設されて居り、実に復興東京の一異彩である。

『東京市教育復興史』<sup>4)</sup>によれば、関東大震災によって焼失した東京市立学校は189校、罹災生徒児童は15万9,738名に達した。実に約6割の損害であった。その大きな被害を転じ、震災前よりも充実した教育環境の整備を実現した事業が、東京市による復興小学校の建設であった。藤岡洋保氏も述べているように<sup>5)</sup>、東京市は、それまでその多くを民間の設計者に委嘱していた市立小学校の設計を市の営繕組織で一括して行い、ほとんどすべての校舎を鉄筋コンクリート造で新築した。白を基調とする無装飾の壁面と大きな窓、表現主義やアールデコを取り入れたデザインの充実。モダニズムの精華ともいべき一連の復興小学校が、震災から蘇ろうとする東京に建ち上がっていった。

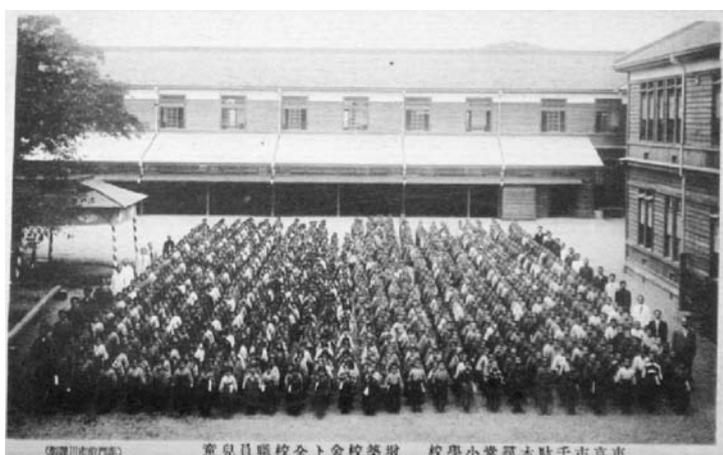
『帝都復興事業大観』には、「小学校が国民教育の基礎をなすものなるをもって、絶えざる充実改善に

力を傾注しつつありしが、災後においては特に著しく、今や理想的校舎続々と竣工し、その内容外観正に我国學術文化の中心たるを誇るに足るに充分である」とある<sup>6)</sup>。震災が小学校校舎の環境改善を頓挫させるどころか、より強い原動力となったことがうかがえよう。

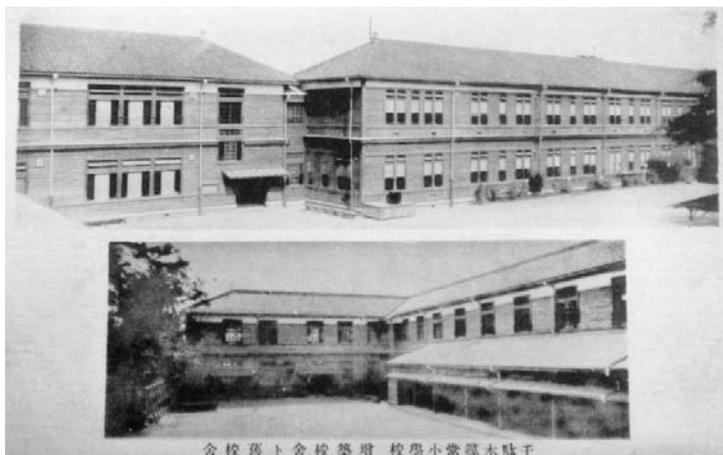
## 2. 東京の小学校建築に関する館蔵絵葉書資料

（※二分類「絵葉書類」、種別「絵葉書」、キーワード「小学校」で検索した後、建物が写っていないものや都内以外の小学校を除外。8桁の数字は資料番号を示す）

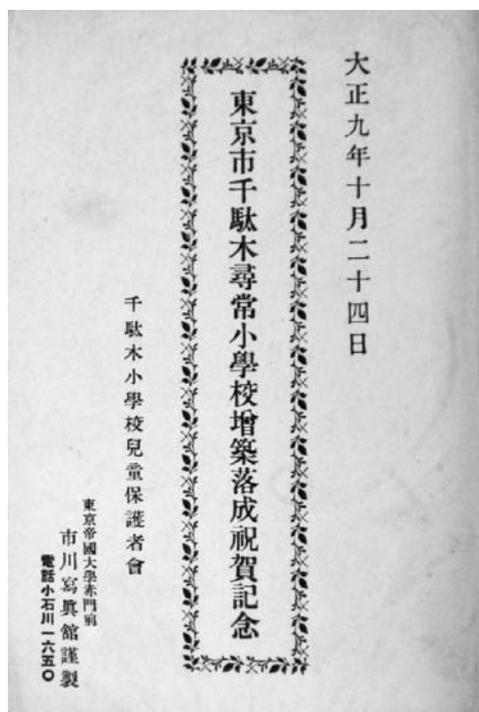
### ①～③ 11001018～11001020 東京市千駄木尋常小学校増築落成祝賀記念



①11001018



②11001019



③11001020

千駄木尋常小学校は、明治41年（1908）11月に校舎の建築工事が着手され、翌42年3月末に竣工した。その後、児童数の増加により、大正7年（1918）4月1日には富士前尋常小学校校舎を仮教室として一部の児童をそこに移さざるを得なくなった。これを受け、当時の本郷区は大正9年1月に350坪の増築工事を行った<sup>7)</sup>。絵葉書はそれを記念して発行されたものである。①において、整列する児童と職員の後

方に建つ建物が増築された校舎であり、写真右の建物が旧来の校舎であると考えられる。

④ 88002666 (関東大震災鉄道関係絵葉書) 嗚呼 小学生 東京市泰明尋常小学校



【図2】泰明小学校 (竣工時)  
(前出『帝都復興事業大観』より)



④88002666

関東大震災の被害を受けて全壊した校舎を眺め、呆然と立ち尽くす小学生を写している。写真の建物は、平成26年(2014)2月時点で現存している中央区立泰明小学校の前身校舎であろう。塀は煉瓦造であり、校舎も地震に弱い煉瓦造で建てられていたのだろう。

現存する泰明小学校【図2】は、東京市の設計による「復興小学校」の代表的建物だが、前身校舎に関する写真資料は非常に珍しい。



⑤88102719

⑤ 88102719 麹町区市立小学校

大正2年10月に発行された絵葉書である。⑤～⑨セットで、当時、麹町区内に建設されてまもない東京市立小学校の風景を写したものであろう。麹町区には震災前、7つの小学校が存在し、そのうち麹町、上六の2校が震災で焼失した<sup>8)</sup>。

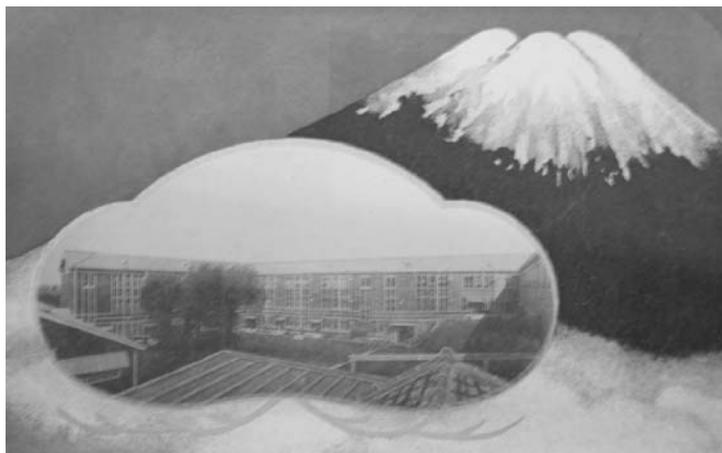


⑥88102720

⑤は、セセッション風のモダンな校舎であり、そのデザインから日比谷尋常小学校(大正2)だと思われる。

⑥ 88102720 麹町区市立小学校

建物の外観と式場らしき内部が写されている。木造の校舎は左右対称であろう。両側にベイ・ウィンドウを設け、中央に唐破風形の飾り破風を配している。具体的な学校名は不明である。



⑦88102721

⑦ 88102721 麹町区市立小学校

木造らしき校舎の外観写真を載せた絵葉書。特徴的な窓割、屋根のドーマー窓などから、富士見小学校（大正2）であろう。背景の富士山は、学校名にちなんだものであろうか。



⑧88102722

⑧ 88102722 麹町区市立小学校

建物の外観が写されている。左右対称のシンプルな外観を持った木造下見板張りの校舎だが、具体的な学校名は不明である。



⑨88102723

⑨ 88102723 麹町区市立小学校

建物の外観が写されている。特徴的な妻飾り、2階窓のセグメンタルアーチなどから、麹町高等小学校（明治43）と判断できる。

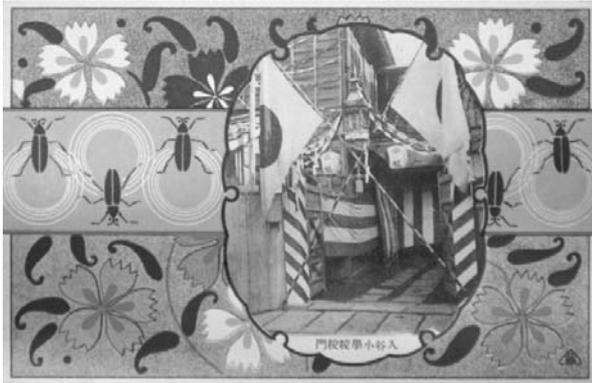
⑩ 88102958 入谷小学校校門

⑪ 88102959 入谷小学校式場

『下谷区史』によれば、入谷尋常小学校は明治32年（1899）4月、入谷町55番地に木造2階建校舎を建設し、下

谷小学校より分離独立した。大正12年（1923）9月の関東大震災では幸い火災を免れたが、同14年秋より新校舎の設計が進められ、翌15年12月、鉄筋コンクリート造3階建ての新校舎が竣工した。<sup>9)</sup>

絵葉書の校舎は木造下見板張りであり、明治32年に建てられた2階建ての校舎であろう。なお入谷小学校は平成8年（1996）に閉校したが、大正15年に建てられた復興校舎は現存している。



⑩88102958

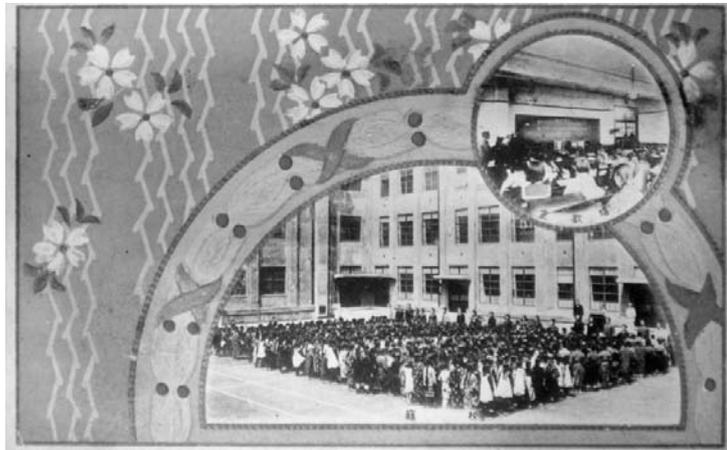


⑪88102959

⑫ 88102960 校庭、唱歌室 柳北小学校後援会発行

写真には校舎の一部しか写っていないが、意匠と窓の大きさから、一見して東京市設計による鉄筋コンクリート造の「復興小学校」であることがわかる。

柳北小学校は、旧浅草区で最初に竣工（大正15年11月）した復興小学校であった。<sup>10)</sup>同校は平成13年（2001）に閉校したが、建物は現存し、平成15年から同24年までは「リセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京」の中等科・高等科校舎として使用された。



⑫88102960

⑬ 88102962 東京市早稲田小学校創立記念

校舎前での集合写真と建物の外観写真からなる。

現存する新宿区立早稲田小学校の校舎は、昭和3年（1928）竣工のもので、鉄筋コンクリート造3階建て。設計は東京市ではなく建築家・渡辺仁が行った。

一方、当絵葉書に写されているのは明らかに木造校舎であり、規模も平屋建てであることから、明治33年（1900）



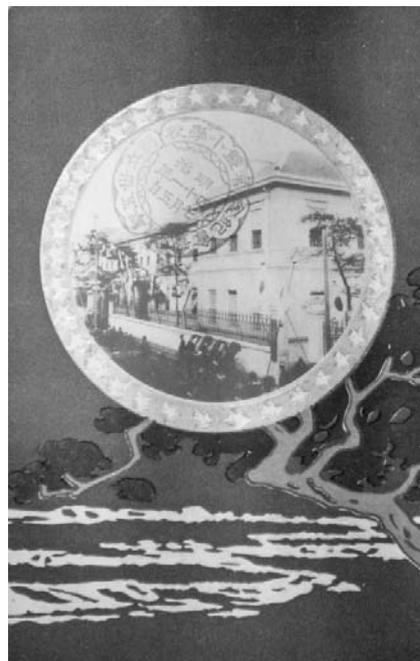
⑬88102962

に竣工した前身校舎であろう。

⑭ 88102968 常盤小学校創立満三十五週年記念

現存する中央区立常盤小学校は、東京市の設計による鉄筋コンクリート造の復興小学校（昭和4年竣工）であり、東京都選定歴史的建造物となっている。

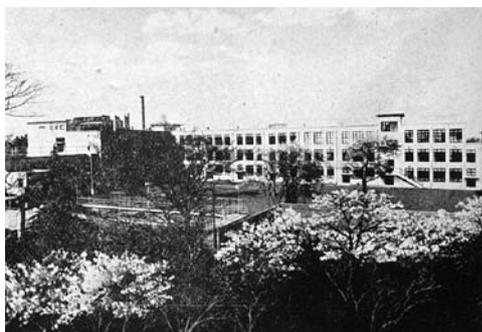
一方、絵葉書に写されている校舎は、屋根の形状や縦長の窓などから、明治33年（1900）に竣工した木造の前身校舎であると思われる。常盤小学校の創立は明治6年だから、創立35周年＝明治41年に刊行されたものであろう。



⑭88102968

⑮ 88102970 青南尋常小学校増築校舎ノ一部（教室及屋内体操場）

青南尋常小学校は明治39年に設立された。大正9年（1920）に校舎を増築しており、この時に発行された絵葉書と思われる。木造の校舎は関東大震災にも耐え、避難所として開放されたという<sup>11)</sup>。なお、昭和10年（1935）には鉄筋コンクリート造3階建てに改築された【図3】。



【図3】昭和10年竣工の新校舎  
（『赤坂区史』昭和16年）



⑮88102970

⑩～⑳ 88104007～12 (⑱88104009と⑲88104010、㉑88104011と㉒88104012はそれぞれ重複)  
大正十四年五月 児童慰安会記念 深川尋常小学校



⑩88104007



⑰88104008



⑱88104009



㉑88104011

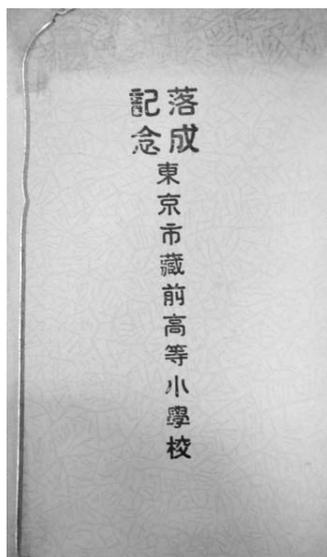
大正14年(1925)の発行だが、『江東区史』<sup>12)</sup>によれば、明治4年(1871)創立の深川小学校は、「大正12年震災により焼失」し、「深川地区には残存した小学校は皆無で」あったという。『深川区史』<sup>13)</sup>に掲載された深川尋常小学校の写真【図4】は木造であるが、絵葉書の校舎とは別の建物であることがわかる。一方、鉄筋コンクリート造の新校舎が竣工するのは、昭和3年(1928)のことであり、絵葉書に写されている建物は、新旧どちらの校舎にも該当しないことになる。



【図4】深川尋常小学校  
(『深川区史』大正15年、深川区史編纂会)

以上のことから、一連の絵葉書に写された風景は、震災から新校舎建設までの間の仮校舎の様子だと考えられる。

㉒～㉔ 88104013～17 落成記念東京市蔵前高等小学校



㉒88104013



㉓88104014

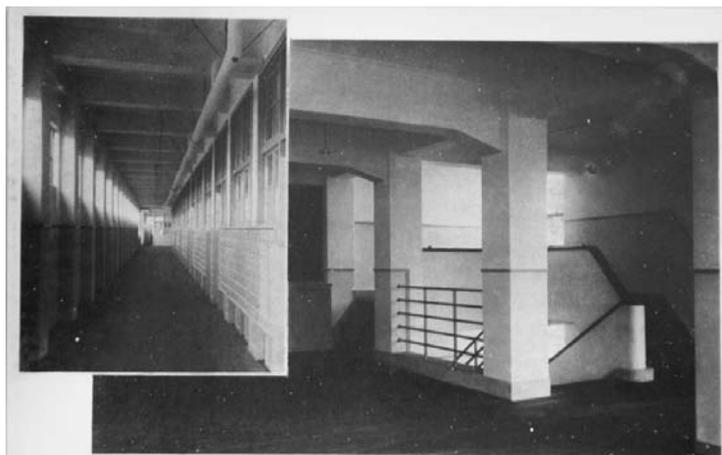


㉔88104015



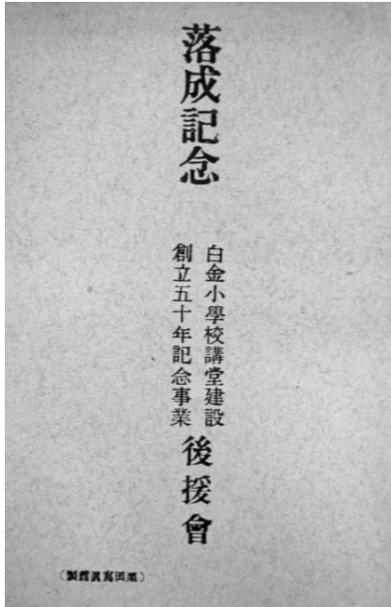
㉕88104016

震災後に建設された鉄筋コンクリート造校舎の白眉ともいえるモダン・デザインでまとめられた建築。とくに体育館の造形は今日の日で見ても新鮮に映る。『浅草蔵前史』<sup>14)</sup>によれば、「建物は鉄筋コンクリート構造で3階建、延1,437坪、昭和12年2月13日の竣工」である。蔵前高等小学校は、昭和16年(1941)公布の「国民学校令」によって蔵前国民学校高等科となり、昭和22年の学制改革で台東区立蔵前中学校となった。



㉖88104017

- ㉗ 88104042 落成記念白金小学校講堂建設 創立五十年記念事業 後援会
- ㉘ 88104043 白金尋常小学校 校舎
- ㉙ 88104044 白金尋常小学校 校庭
- ㉚ 88104045 白金尋常小学校 講堂
- ㉛ 88104046 白金尋常小学校 屋内体操場
- ㉜ 88104047 白金尋常小学校 プール



㉗88104042



㉘88104043



㉙88104044



㉚88104045



㉛88104046



㉜88104047

白金小学校は「明治9年1月15日、荏原郡白金村故男爵大鳥圭介邸長屋43坪半を仮用して創立した<sup>15)</sup>学校である。鉄筋コンクリート造による新校舎の竣工は昭和2年（1927）であるから、「創立50年」と新校舎竣工を記念して発行された絵葉書であろう。

建築は、②②～②⑥の蔵前高等小学校と同じく、復興小学校ならではの清新なモダン・デザインである。外観は、1階の開口部を半円アーチとし、3階開口部の上辺両端に面取りを施している。鉄製のバルコニーも外観上の特徴となっている。③⑩は絵葉書全体のタイトルに記されている講堂であろう。柱と梁の接合部分を持ち送り状に造形し、空間に潤いを与えている。③②のような屋内プールを持つ点も、本校舎の先進性を示す特徴といえよう。

③③～③④ 88106304～88106305 東京市誠之尋常高等小学校



③③88106304

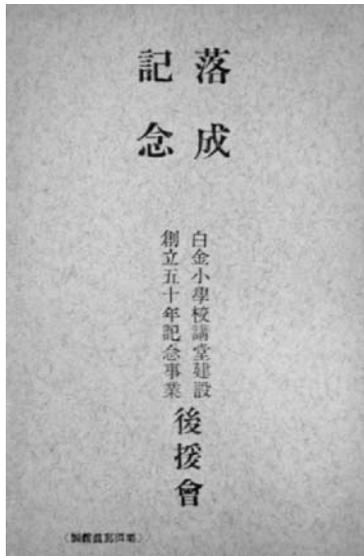


③④88106305

同校は「明治8年10月30日、駒込西方町十番地阿部伯爵家より同家所有地367坪5合を五十ヶ年間無料にて借受け、尚校舎93坪2合5勺（器具悉皆新調）と若干金とを明治22年6月迄月々校費の内に寄附せらるゝ契約を以て創立せられ<sup>16)</sup>た。誠之の名は、同校の敷地がもと阿部伯爵を藩主と戴く福山の藩学誠之館の所在地であったことに由来する。明治12年（1879）8月、裁縫教室及び事務室を阿部家の寄附にて増築、同15年5月、教室その他を阿部家及び父兄の寄附によって増築した<sup>17)</sup>。

写されている建物は木造の和風校舎であり、学校創立時以来の校舎を撮影したものであろう。なお同校は明治41年、高等科の併置を廃止して「誠之尋常小学校」となっている。本絵葉書における「高等小学校」の名称と、押されているスタンプから、明治39年に発行された絵葉書であろう。

- ③⑤ 88106369 落成記念白金小学校講堂建設 創立五十年記念事業 後援会
- ③⑥ 88106370 白金尋常小学校 旧校舎
- ③⑦ 88106371 白金尋常小学校 全景
- ③⑧ 88106372 白金尋常小学校 屋上運動場
- ③⑨ 88104046 白金尋常小学校 裁縫作法室



③⑤88106369



③⑦88106371



③⑥88106370



③⑧88106372

前掲②⑦～③②とは別の1セットである。表紙の内容は同じなので、同時に複数種の絵はがきが発行されたのであろう。

本セットには、昭和2年に竣工した新校舎の前身となる木造校舎が写されている(③⑥)。明治9年に学校が創立された時の校舎であろう。また、「裁縫作法室」が所収されているのは興味深い。同室は床の間、違い棚、書院による書院造りの意匠を備えており、床も畳敷であったと思われる。最先端の学校建築において、伝統的な和風意匠の教室が設けられた事例を示すものとして、貴重な写真資料であるといえる。

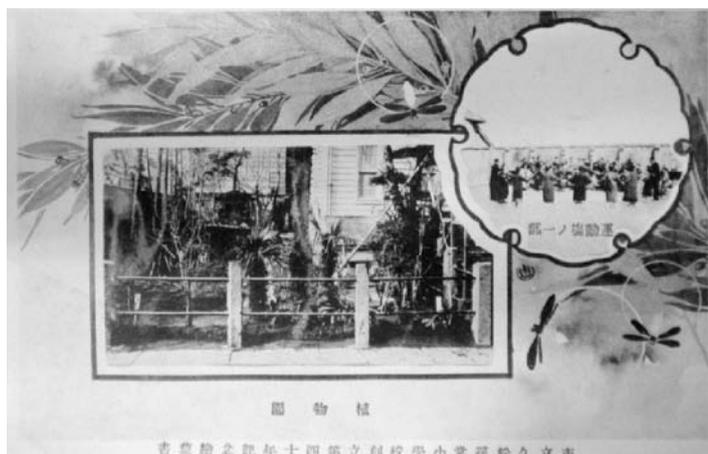


③⑨88106373

④⑩ 88107260 市立久松尋常小学校創立第四十年記念絵葉書 植物園、運動場ノ一部

久松小学校は明治6年（1873）、久松町小笠原長守の旧邸（当時官有地）を校地とし、7月27日に開校した。

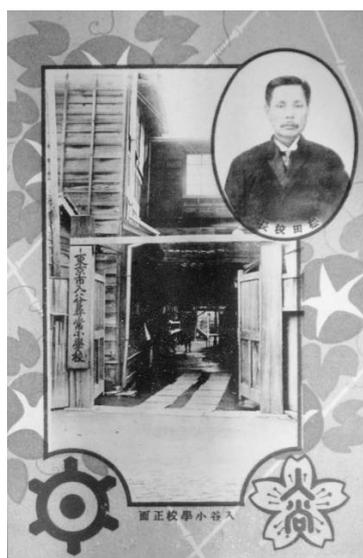
「創立第四十年」とある本絵葉書は、1912年、すなわち明治45年～大正元年に発行されたものと考えられる。『日本橋区史』によれば、「明治三十一年には新築総二階建百三十一坪二合五勺、旧校舎模様替増築百十八坪八合の校舎が落成した<sup>18)</sup>」とあり、その時の校舎の一部が写されていると推察される。



④⑩88107260

④⑪ 88107268 市立入谷小学校正面、松田校長

④⑫ 88107269 入谷小学校校舎背面、記念塔、校旗



④⑪88107268



④⑫88107269

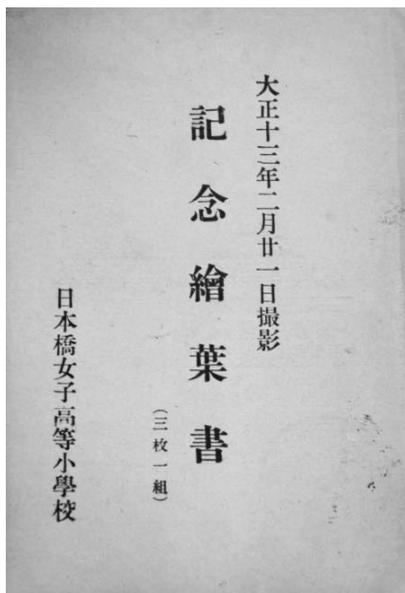
入谷小学校については、絵葉書⑩～⑪で取り上げられている。④⑪は明らかに⑩と同一の建物であり、④⑫も同じ建物、すなわち明治32年（1899）に建てられた木造2階建て校舎の全景であろう。

④⑬ 88107304 大正十三年二月二十一日撮影 記念絵葉書（三枚一組） 日本橋女子高等小学校

④⑭ 88107305 ブラックニ於ケル授業ノ状況（東京市日本橋女子高等小学校）

④⑮ 88107306 震災後復帰セル当校児童（東京市日本橋女子高等小学校）

④⑯ 88107307 教室ニ代用セルバラック（東京市日本橋女子高等小学校）



④388107304



④488107305



④588107306



④688107307

日本橋女子高等小學校は明治41年（1908）4月1日の創設で、楓川尋常小學校内に附設された。大正12年（1923）の関東大震災で校舎が焼失したが、「十月十五日焼失せる校舎の跡に罹災民バラックの建造ありその一部を改造して授業を開始した。大正十三年三月仮校舎の全部の建築落成<sup>19)</sup>した。繪葉書は、その時の仮校舎の様子であろう。なお昭和3年（1928）3月、復興校舎が完成する。

④7 88136213 日本橋区久松小學校改築記念

久松小學校は、「明治三十一年には新築総二階建百三十一坪二合五勺、旧校舎模様替増築百十八坪八合の校舎が落成」しており、それを記念して発行された繪葉書であろう（④参照）。

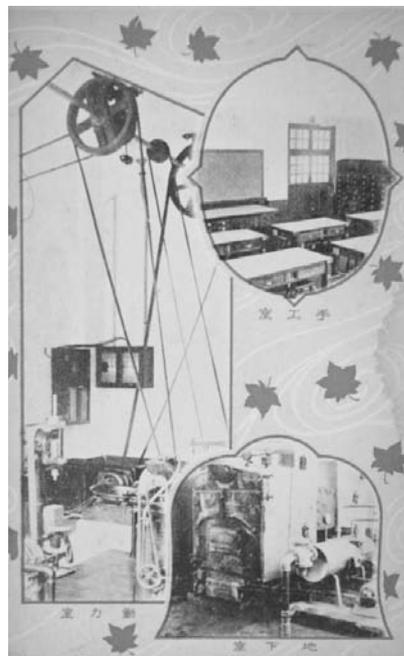


④788136213

- ④⑧ 88136240 御徒町小学校 屋上運動場観側室、校舎全景
- ④⑨ 88136241 手工室、地下室、動力室、御徒町小学校後援会発行
- ⑤⑩ 88136242 裁縫室、理科室、普通教室、御徒町小学校後援会発行
- ⑤⑪ 88136243 図画室、唱歌室、衛生室、御徒町小学校後援会発行



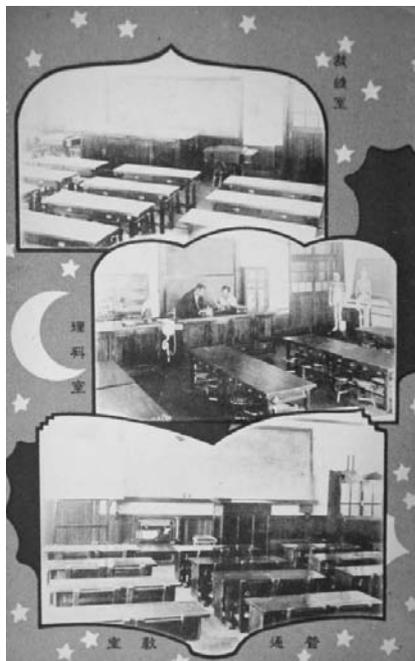
④⑧88136240



④⑨88136241

御徒町尋常小学校は明治34年(1901)の創立。同43年、構内に市立図書館が附設され、翌44年には運動場が近隣児童のために開放されたという。

校舎は関東大震災で焼失したが、大正15年(1926)に子爵加藤泰秋邸跡に鉄筋コンクリート造3階建ての復興校舎が完成した。絵葉書には、復興なった校舎の内部が詳しく紹介されており、最新の教育環境が整備されたことが伺える。



⑤⑩88136242



⑤⑪88136243

㊦ 88137822 天覧を賜ふ帝都の復興栄光に輝く千代田小学校

㊧ 88137864 (昭和五年三月 帝都復興式典祭記念) 千代田小学校の御展望所

明治10年(1877)、「第一大学区第一中学区十一番小学千代田学校」として設立された<sup>20)</sup>。

昭和4年(1929)1月、鉄筋コンクリート造3階建ての復興新校舎が竣工、敷地の北部一端に市立両国図書館が附設された。開口部のアーチとバルコニーや庇の水平線とのコントラストがめざましく、平面計画にも大胆な曲線を導入した建築であった。絵葉書には写されていないが、大きな3連アーチに庇が切れ込むメイン・ファサードは、多くの復興小学校の中でも屈指のデザインというべきものであった【図5】。



㊦88137822



㊧88137823



【図5】千代田小学校のメイン・ファサード  
(『日本橋区史』昭和12年)

【註】

- 1) 東京都江戸東京博物館都市歴史研究室編『東京都江戸東京博物館 調査報告書 第22集 喜多川周之コレクション』平成22年、東京都歴史文化財団・東京都江戸東京博物館
- 2) 東京都江戸東京博物館都市歴史研究室編『東京都江戸東京博物館 調査報告書 第26集 喜多川周之コレクション 第2集』平成24年、東京都歴史文化財団・東京都江戸東京博物館
- 3) 小倉庫次『復興正史』昭和5年、寶文館
- 4) 『東京市教育復興史』昭和5年、東京市役所
- 5) 藤岡洋保「東京市立小学校鉄筋コンクリート造校舎の外部意匠」『日本建築学会論文報告集』第300号、昭和56年2月
- 6) 内山善三郎編『帝都復興事業大観』昭和5年、日本統計普及会
- 7) 『本郷区史』昭和12年

- 8) 『麹町区史』昭和10年
- 9) 『下谷区史』昭和10年
- 10) 『台東区史（近代行政編）』昭和41年
- 11) 『赤坂区史』昭和16年
- 12) 『江東区史』昭和32年
- 13) 『深川区史』大正15年、深川区史編纂会
- 14) 石津三次郎『浅草蔵前史』昭和33年、蔵前史刊行会
- 15) 『芝区史』昭和13年
- 16) 前掲『本郷区史』
- 17) 前掲『本郷区史』
- 18) 『日本橋区史』昭和12年
- 19) 前掲『日本橋区史』
- 20) 前掲『日本橋区史』

[表] 附 資料リスト

No.	資料番号	資料名	時代年代
1	11001018	東京市千駄木尋常小学校(増築校舎と全校職員児童)	大正9年10月24日
2	11001019	東京市千駄木尋常小学校(増築校舎と旧校舎)	大正9年10月24日
3	11001020	東京市千駄木尋常小学校 増築落成祝賀記念 袋	大正9年10月24日
4	88002666	(関東大震災鉄道関係絵葉書) 嗚呼 小学生 東京市泰明尋常小学校	大正12年
5	88102719	麹町区市立小学校	大正2年10月
6	88102720	麹町区市立小学校	大正2年10月
7	88102721	麹町区市立小学校	大正2年10月
8	88102722	麹町区市立小学校	大正2年10月
9	88102723	麹町区市立小学校	大正2年10月
10	88102958	入谷小学校校門	
11	88102959	入谷小学校式場	
12	88102960	校庭, 唱歌室 柳北小学校後援会発行	
13	88102962	東京市早稲田小学校創立記念	
14	88102968	常盤小学校創立満三十五週年記念	
15	88102970	青南尋常小学校増築校舎ノ一部(教室及屋内体操場)	
16	88104007	児童慰安会記念 深川尋常小学校 袋	大正14年5月
17	88104008	深川尋常小学校	大正14年5月
18	88104009	深川尋常小学校	大正14年5月
19	88104010	深川尋常小学校	大正14年5月
20	88104011	深川尋常小学校	大正14年5月
21	88104012	深川尋常小学校	大正14年5月
22	88104013	落成記念 東京市蔵前高等小学校 袋	
23	88104014	東京市蔵前高等小学校	
24	88104015	東京市蔵前高等小学校	
25	88104016	東京市蔵前高等小学校	
26	88104017	東京市蔵前高等小学校	
27	88104042	落成記念 白金小学校講堂建設 創立五十年記念事業 後援会 袋	
28	88104043	白金尋常小学校 校舎	
29	88104044	白金尋常小学校 校庭	
30	88104045	白金尋常小学校 講堂	
31	88104046	白金尋常小学校 屋内体操場	
32	88104047	白金尋常小学校 プール	
33	88106304	東京市誠之尋常高等小学校	
34	88106305	東京市誠之尋常高等小学校	
35	88106369	落成記念 白金小学校講堂建設 創立五十年記念事業 後援会 袋	
36	88106370	白金尋常小学校旧校舎	
37	88106371	白金尋常小学校全景	
38	88106372	白金尋常小学校尾上運動場	
39	88106373	白金尋常小学校裁縫作法室	
40	88107260	市立久松尋常小学校創立第四十年記念絵葉書 植物園、運動場ノ一部	
41	88107268	入谷小学校正面、松田校長	
42	88107269	入谷小学校校舎背面、記念塔、校旗	
43	88107304	大正十三年二月二十一日撮影 記念絵葉書(三枚一組) 日本橋女子高等小学校	大正13年2月21日(撮影)
44	88107305	バラックニ於ケル授業ノ状況(東京市日本橋女子高等小学校)	大正13年2月21日(撮影)
45	88107306	震災後復帰セル当校児童(東京市日本橋女子高等小学校)	大正13年2月21日(撮影)
46	88107307	教室ニ代用セルバラック(東京市日本橋女子高等小学校)	大正13年2月21日(撮影)
47	88136213	日本橋区久松小学校改築記念	
48	88136240	御徒町小学校 屋上運動場観側室、校舎全景	
49	88136241	手工室、地下室、動力室、御徒町小学校後援会発行	
50	88136242	裁縫室、理科室、普通教室、御徒町小学校後援会発行	
51	88136243	図画室、唱歌室、衛生室、御徒町小学校後援会発行	
52	88137822	天覧を賜ふ帝都の復興榮光に輝く千代田小学校	
53	88137864	(昭和五年三月 帝都復興式典祭記念) 千代田小学校の御展望所	昭和5年3月